



小羊会は同窓会の小学校部の名称です。毎年新入会者を歓迎

小羊会について

一期生 森本光生

する会を開いています。

本年は6月27日(土)に、学

園第一カフェテリアで午後2時

より開催され、卒業生は一期生

(74歳)から六十二期生(中

一)までが、小学校からは朝倉

寿夫新校長はじめ大勢の現教員

が参加しました。参加者総勢約

85名。(写真)

「小学校同窓会」は、昭和63

年5月に永山義夫先生のご尽力

で十数年ぶりに再開され、次年

の平成元年からは、卒業生の幹

事たちが毎年開催してきました

その頃は学園の同窓会に小学校

の卒業生(特に、男子)が参加

することが、年齢的に難しかつ

たため、独立した「小学校同窓

会」が毎年開催されたのです。

平成10年に湊くに会長(当時)

が小学校部会においてになり、「小学校同窓会」が「学園

同窓会」小学校部であると確認



題字 初代学長・森本静子先生

第 57 号

発行所 〒164-8638
東京都中野区本町6-38-1
新渡戸文化学園同窓会
電話 03-3381-0196
(内線 2232)
FAX 03-3381-7866
dosokai@nitobebunka.ac.jp
発行人 森本 晴生
編集人 森本 光生
印刷所 山藤三陽印刷(株)

2015 新渡戸祭

10月24日25日

新渡戸文化短期大学 新渡戸文化中学高等学校 新渡戸文化アフタースクール

体育館小体育館特別展示場 (国大・高・中・小・アフター・子)

10月25日

新渡戸文化小学校 新渡戸文化子ども園



学校法人 新渡戸文化学園 03-3381-0196 (代) <http://www.nitobebunka.ac.jp/>

皆さん、お待ちしております

平成26年度 国内旅行

平成26年11月8日、満席となつたバスは横浜方面へと向かいました。最初は横浜港のクルー

ジングです。ゆったり航行する客船で美味しい中華に舌鼓を打ちました。
次の日清カップヌードルミュージアムでは希望者はカップに絵付けをしてオリジナルのカップヌードルを作りました。八景島シーパラダイスでは集合写真。その後お友達同士でイルカショーやお魚のトンネルを楽しみました。帰りの車中ではくじ引をしたりおしゃべりに花を咲かせ19時頃解散となりました。次回は平成28年の秋を予定しています。皆様どうぞご参加ください。



戦後70年

先輩方にお話を聞く

(話し手)

宮関千鶴子様 高女

昭和19年卒業 数え90歳

市原和子様 高女

昭和20年卒業 87歳

伊藤美和子様 高女

昭和21年卒業 85歳

(聞き手)

森本光生 小学 S 29年卒

高嶋眞理 医技 S 58年卒

橋本恵理子 高校 S 61年卒

去る7月17日 午後4時〜同窓会室にてお話を伺った。

戦時中が青春時代で多感な時期でもあり、時間制限のある中では、とても語りつくせない様子ではあったが、お話下さったことのいくつかを記そう。

(宮関さん)

終戦の玉音放送は、どこで聞きましたか?の問いに、疎開先の埼玉の役場で聞いた。

放送はとぎれとぎれで雑音が多よく聞こえなかった。周りの人たちは、どういう状況かを把握しておらず「戦争は、終わったのよ」と言葉を発したら、一斉に周囲の視線が刺さったときは、怖かった。

麻布三連隊に一日入隊した時、銃剣術を習った銃剣で、藁人形をつく練習をした。しかし、刺

した銃剣は重く、抜くことができず、周りにいた兵隊さんに大笑いされてしまった。

また、何か致しましょうかとボタン付けを申し出たが、兵隊さんのボタン付けは通常より糸も針も太く、頑丈につけるように、君たちにつけてもらっても後でやり直さなければならぬからと断られてしまった。

(市原さん)

終戦日は、精工舎(錦糸町)に学徒動員で行っているときだった。東京大空襲の際も精工舎に出勤のときで、空襲の被害に遭われた方を目の当たりにした。

(伊藤さん)

学徒動員で立川飛行機に行っていた。現図班に配属、青写真を見て、亜鉛板に実物のものを製図するお仕事、製品検査が厳しかったが、とても、性に合っていた。昭和19年11月3日、動員学徒十数校が学校単位で分列行進することになり、号令をかける役目であった伊藤さんは大変不安な気持ちでいた。なぜなら、他校の生徒、特に都立は国家の方針で、教練の時間は厳しく指導されていた。「歩調とれ」の足音は、地響きがする程力強く、「かしら右」の号令は堂々としていた。一方、森本校

長のお考えで経専に見えた退役軍人はお年寄りで、指導も厳しくなく、教練の時間では行進の練習を一度もしていなかった。

日本の世の中が、戦争の色が濃くなっていくなかではあったが、学校生活で、印象的だったことをまとめてみた。

(宮関さん)

森本厚吉先生が、修身の時間にお話しされた事は、いわゆる四角四面の厳格なものではなかった。修善寺物語のヒロインの「かつら」と「かえで」のどちらの生き方を選ぶかと、生徒達に問われるようなとても柔軟なお考えの先生でいらつしやう。給食があり、献立は、カレーや、丼ものなど当時としては珍しいものが多かった。

(市原さん)

芸術の会のために力を入れて練習をした。衣装は、本格的なものを明治座からお借りして使用したこともあった。また、傷痍軍人さんをお招きしたこともあった。

(伊藤さん)

一年生だった頃、芸術の会のために、上級生が練習しているセリフを覚えてしまい、学校の帰りに中野駅まで上級生のマネをしてセリフを唱えて帰ったこともあった。(ご自身は、芸術の会は、開催されることなく卒業となつてしまった。)

学校生活で、良かったこととはとの問いには、学年により過ごした状況が違っていたため、様々であった。

(宮関さん)

森本光生 高嶋眞理
宮関千鶴子 伊藤美和子 市原和子
撮影・記録 橋本恵理子



自由な校風がよかった。自由なものが言えた。他で、はつきり物事をいうと煙たがられた。まだまだ女性性は地位が低く、世の中では、目立ってはいけないう風潮であった。早稲田のグリークラブ合唱、中村淑女子さんの舞台など講堂で聞いた。オペラなど本物に触れる機会が多かった。厚吉先生のご意向によるものだと感じる。

(市原さん)

学校もお友達もよかったです。母校を卒業され、日体大に進学された湊くに

先生が母校に就職され、教えて頂いたことがよかった。

(伊藤さん)

踊りが好きでその個性が生かそうで選んで入った学校ではあったが、戦争により、森本先生の教育理念の良いころにあまり触れることなく卒業となつてしまった。三年の二期から学徒動員になり、殆ど学校に来ることはなかったが、その様な中でも、創立記念日での関種子さんのソプラノの独唱はとても感銘を受けた。

お話を伺って、今では男女雇用機会の均等により、女性が各方面で働くようになったが、当時は、女性の仕事は限られていた。ところが戦争によって、男性の働き手が徴兵されたことで、女学生までもが働かざるを得ない状況となり、辛い目や、危険な目、今では、想定を超える有様を目撃してしまったことも多かった事と感じる。

それでも、森本厚吉先生は、生徒達が少しでも学生らしく学校生活を送れるようにとのご配慮があった。しかし戦時色が濃くなった時代の方たちは学徒動員のため、そのような教育を受けることができなかった。今後そのようなことが二度と起こらないようにしなければならぬと痛感した。

一般会計収支 (平成26年度)

(単位:円)

収入	会費収入他	7,939,116
	前年度より繰越	567,008
	収入計	8,506,124
支出	諸費用	7,605,345
	次年度へ繰越	900,779
	支出計	8,506,124

資産残高 (平成27年 3月31日)

(単位:円)

一般会計	現金・預金・有価証券	112,239,775
事業部会計	現金・預金	16,535,754
奨学金会計	現金・預金・貸付金	1,852,862
旅行部・文化部会計	現金・預金	213,562
会報部会計	現金・預金	68,508
総会会計	現金・預金	1,297,466

* 会計報告をご覧になりたい方は、同窓会事務局に幹事会資料をご請求ください。

総会の前に幹事会

今年は幹事会に引き続いて総会を行うことになり、5月10日(日)に新装なった学園第二カフテリアで開かれた。

中川悦幹事長(経専)が開会の言葉を述べ、出席幹事は85人であることを報告した。

森本晴生会長が、校舎の改修が一段落したので母校で幹事会と総会を行うと挨拶を述べた。

各部の幹事長から、それぞれの部の新卒幹事の紹介があり、短大部から、安部正副幹事長が退任し、後任に三村八重子が就任した旨の紹介があった。

ここで、小栗豊子幹事長(医技)が議長となった。

本部活動と部会活動について報告があり、拍手で報告を了承した。

一般会計と特別会計の報告、青木監査から適正である旨の監査報告を行った。特に発言なく、拍手でこれらの報告を了承した。

平成27年度の本部と部会の活動について報告があり、拍手でこれらの提案を可決した。

一般会計の平成27年度予算の提案があり、拍手でこの予算を可決した。なお、特別会計については予算の提案が無かった。

森本晴生会長から、任期満了に伴い役員を任期二年で選任する必要がある、理事会で推薦する役員候補があるが、この候補

以外からも役員を選任できることを説明した。

役員について他の候補の推薦が無かったため、理事会推薦の役員候補を拍手で賛成し、次のとおり役員を選任した。

会長 森本晴生(再)

副会長 小松洋子(再)、

森本光生(新)

監査 高橋芳子(再)、

土屋宏子(新)

森本晴生学園長から、入学状況、施設の改修状況などの報告と、同窓生からの学園への寄付に対する謝辞があった。

中川悦幹事長が閉会の言葉を述べ、引き続き同じ会場で総会に移った。

卒業生の三浦貴子さんが所属するグループによって、総会でフラダンスが披露されました。



特別会計について

黒澤教子

一般会計は、主として会員が納める会費により、会の基礎基

本的活動の収支をまとめます。特別会計は、蓄財を目的としてその利殖と保管にあたります。他に活動内容が特殊な部門を一般会計から切り離して独立させています。

学園は戦後、幼稚園、小学校、医学技術学校などを併設し、周年行事にて校地購入、校舎増改築を実現し、校名の冠称を経専から東京文化↓新渡戸文化と変えながら発展してきました。

そのたびに卒業生にも寄付の要請があり、多くの卒業生は誠実に応じましたが、何せ女子の学園です、家計を担う主婦の立場から、気持ちにはあっても寄付する金額は抑えられがちです。そこは男子校とは大違い。

個人の寄付額の低さを同窓会という組織の中で補えないか？でも、会費収入に余裕はない。

結果、文化的行事を実施して楽しみなが少しずつ貯めようと考えたのです。物品販売のみならず、観劇会、料理教室、手芸教室、旅行、太極拳講習等々。こうして半世紀以上、前述の周年行事のたびに、ささやかでも応分の寄付を続けてきました。

それを支えたのは、卒業生たちのある「想い」があります。

学制改革時、想定外の校地喪失で、「東京文化大学」申請を取り下げた悔しさ無念さが、いつしか「後輩によい教育施設を贈ろう」という思いになりました。具体的には、四大創設。または短大に学科の増設。校地拡張、校舎の新増築。それに同窓会館の設立等を悲願としています。

『卒業生が語る学園の七十年』の編集委員長石川悦子氏の言葉を抜粋して筆をおきます。「卒業生の無償の奉仕の心、まさに母校で学んだ3日精神の結晶です。」

◎会費納入のお願い

年会費を一括納入されていない会員には、本号送付の封筒に、年会費納入のお願いと払込み用紙が封入されています。年会費は同窓会の運営費となります。お忘れなくお納めください。ご不明の点は同窓会事務局(担当・伊藤)まで。

◎同窓会ホームページ更新

本号第一面下に記載されているアドレスから、新しくなった同窓会ホームページに入れます。ぜひご覧ください。

はじめての

成人を祝う会

むつみ会幹事長
榎本 良子

むつみ会主催、中高協賛の初の成人を祝う会を一月十日（土）十七時から第二カフェテリアで開催しました。

高校卒業後の皆様と、同窓会との関わり方、十月の新渡戸祭のお手伝い等：絆を深めて行くにはどうしたら良いか：以前より佐藤、上前両校長先生や諸先生方と何度も話し合いを重ねる内に、① 成人式を迎える皆様を学園でお祝いする、② 飲食等の手配は「むつみ会」がする、③ 先生方や同期生への連絡や諸準備、会の進行は全て新幹事の初仕事とする、このように大まかに取り決めてスタートしました。



むつみ会主催の成人を祝う会

当日は心配で「むつみ会」幹事一同早めにスタンバイ。けれどもそんな心配はアツと言う間に消滅。流石！成人を迎えた幹事の皆様。私達に挨拶後、先生方とのミーティングに始まり、会進行もお見事！スパークリングで大人の乾杯！来賓の森本学園長・同窓会会長の挨拶に続き、先生方からご祝辞も頂き、途中参加の先生方からも祝福され、大いに盛り上がりました。

お化粧姿も初々しい成人式を迎える皆様のピチピチ滑々の綺麗なお肌、輝く素敵な笑顔を眺めながら、羨ましいと「むつみ会」幹事のババ達は溜息しきり。又このような会が恒例となることを願い、和やかで華やかな内に閉会となりました。

今回の幹事の皆様が中心となり、来年成人式を迎える後輩幹事と経験談を交えて話し合いの機会が持てれば……先輩後輩の顔合わせもでき、学校へも足しげく通つて頂き……同窓会室へも……若い皆様方からのご意見ご要望をダイレクトに聞ける同窓会になれば……と「むつみ会」幹事の思いは募ります。来年はどんな新幹事さん方にお目にかかれるのかしら。

この場をお借りし、佐藤、上
前両校長先生、長谷川、宮阪先
生方に「むつみ会」幹事一同改
めて感謝申し上げます。

リブラ会総会は

来年を予定

リブラ会幹事長

小栗豊子

今は記録的な猛暑が続き、忍耐の日々ですが、この会誌が皆様のお手元に届くのは十月の快適な気候の頃の予定です。本年四月から臨床検査技師の業務拡大の一環として、検体採取（咽頭ぬぐい液、鼻腔ぬぐい液、皮膚真菌菌症検査のための検体採取糞便採取）と、味覚検査が加えられました。これらの業務を行うためには厚労省の主催する講習会の受講が必要で、土曜、日曜の二日間の日程で行われています。日本臨床衛生検査技師会のホームページから申し込みができます。皆様には資格取得を願います。



今年はりブラ会総会の年ですが、既にお知らせしたように学年幹事の確認作業をしており、年内に幹事会を開き、まずは幹事の活性化を完成させたいと考えております。そこでりブラ会総会は来年に開催したいと思えます。皆様のご参加を、特に若い方々が増えると嬉しいです。

母校で活躍の

生活学科卒業生たち

生活学科で学んだ20〜30代の若い卒業生が母校で活躍中です。食物栄養専攻の卒業生は、栄養士として、子ども園、小学校、中学高等学校のランチやおやつ、さらにアフタースクールでのおやつ提供を通じて、「新渡戸の食育」を実践しています。

昨年12月に新潮社から発行された『子ども家族もペロリ完食! 新渡戸文化子ども園のすごい給食』は、大好評で増刷となりました。家庭でもぜひ「新渡戸の味」を、と皆様からのリ

す。

毎日の献立も学園ホームページからあわせてご覧ください。

専攻科児童生活専攻の卒業生は、子ども園で先生として活躍中です。2歳から6歳までの子どもたち一人ひとりを大切に、「親心」で日々の活動を通じて子どもの個性を伸ばしていきます。よう、指導に取り組んでいます。

3日精神を身につけた多くの卒業生が社会でも活躍しています。ぜひみなでお会いしたいものです。

謹んでおくやみ申し上げます。

(敬称略)

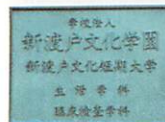
女	女	女	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	小	卒業年		
S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S			
14	13	10	12	58	58	52	48	44	41	40	38	37	36	36	34	32	27	26	28	43
岩田	小野	松吉	芝本	川田	小野	宇賀	町田	石島	横山	大淵	伊達	渡西	松井	斎藤	箭野	藤沢	佐藤	物故者氏名		
喜久子	千賀	日出子	舜子	亜樹子	神一恵	久美子	多希	恵子	令子	桂子	敏子	泰子	光子	教江	貴子	瑞子	澄子	テル子	圭祐	
(野口)	(城守)	(藤田)	(仁村)	(国吉)			(中沢)	(中村)	(飯田)	(金賀野)			(朝原)	(鷺田)	(秋元)	(福島)	(旧姓)			
期大学、医	専	専	専	専	専	医	短	短	短	短	短	短	短	女	女	女	女	女	女	女
學、 醫學技術専門学校、小	大原	西田	權安	權安	辻井	内海	縣田	大塚	山口	吉野	那須	鈴木	太田	難波	吉長	金子	石津	青木	富貴	
＝經濟専門學校、女＝高等女學校、短＝短	照子	哲江	安子	安子	富子	ユキ子	桂子	ふさ子	イシ子	春枝	香代子	節子	典昭子	愛子	裕子	圭子	文子	文子	文子	
	(菊地)	(土橋)			(清水)	(小嶋)	(川鍋)	(金星)	(藤木)	(佐藤)	(岡橋)	(南)				(平塚)	(吉本)			



先輩・後輩が授業で一つに

生活学科
食物栄養専攻では、就業力育成に取り組んでいます。前期「栄養士キャリアアップ講座」では卒業生で料理家のジョンキョンファ先生(S52年卒)から『韓国の食文化・オンマのわかめスープ』と題し韓国料理の特徴と代表的な料理数品を教えてくださいました。先生のライブ感があふれる授業『料理は奉仕の心がなくてできない仕事、でも人を元気にしてあげられるいい仕事です。意欲と力強い志を持って勉強していきましょう。』とエール。

「フードコーディネート論」ではスタイリストとして活躍中



短期大学の動き

の曲田有子先生(S60年卒)から『お皿の演出』をテーマに食器、カトラリー、クロスのアレンジを教えてくださいました。母校への思い、後輩への思い、先輩への思いという思いが、行き交う機会となりました。児童生活専攻・専攻科児童生活専攻は今年で設立12年目を迎えます、これまでで最大の149名の学生が在籍しています。幼稚園教諭2種免許・保育士資格取得を目指し、3年間で5回の実習を乗り越えて保育の現場へと巣立ちます。昨年は外部会場を借りて全学生が参加発表する『保育フェスタ』を初めて開催しました。専攻科では専門コースの学び・冬の森の自然体験などを通して多様な保育経験を積んでいます。



2015年 専攻科 冬の森の自然体験

臨床検査学科
来年は更なる変革の年になります。短期大学になってから九

年になります。多少は後退するようないことがあっても、常に前に進んで変えていくことが唯一本学科を良くする方法と考えています。

今年度は一つはI・T・H(強化学習用として、集中的に勉強させるための時間)を導入しました。I・T・Hを利用し教職員が学生に社会人基礎力を教えたり、マナーを伝える機会にもなりました。

また国試対策として学生による国試対策委員会を設置し、学ぶだけでなく学生同士教え合うことが大事だと言うことを気づかせたいと考えています。

二つ目は学生定員の増員です。入学試験を行うと受験倍率が推薦・一般合わせて3、4倍あるため、定員を64名から80名に文科省へ申請しています。

また今年の3月に近藤学長補佐、柴田教授、尾形准教授が退職されたため、今年の後期、新たに病理細胞学の廣井禎之先生(防衛医科大学校)を教授に、米国の留年経験がある微生物学の松井清彦先生(高知学園短期大学)を准教授に、病院就職後に麻布大学大学院で免疫学の博士を取られた清田先生を助教にお迎えしました。

今までの教員による本学のDNAと新しい血のDNAをハイブリッドさせて、定員増でも今までの教育の質を落とさず更に磨き、学生・教職員一同、変革に積極的に取り組んでいきます。

“同窓生の皆様、お知り合いをご紹介ください。”

新渡戸文化学園(旧称:東京文化学園)が設置する学校の卒業生の子、孫、兄弟姉妹の方は、入学金が20%減額になります。また本学を卒業した社会人優待入学者の入学金は全額免除になります。

学生募集要項 (2016年4月入学生)

※2学科とも選考方法、基準、手続き等が入学試験によって異なります。

■生活学科 (共学)

募集人員/生活学科 (共学)

◆食物栄養専攻 (2年制)80名

〈栄養士免許〉

◆児童生活専攻 (2年制)50名

〈幼稚園教諭二種免許〉

専攻科児童生活専攻(1年)

〈保育士資格〉

入試区分	出願期間	試験日・会場	合格発表
指定校・公募推薦1期	2015.10.21~10.28	2015.11.1 本町キャンパス	2015.11.1 本人宛発送
指定校・公募推薦2期	2015.11.11~11.18	2015.11.21 本町キャンパス	2015.11.21 本人宛発送
指定校・公募推薦3期	2015.12.2~12.9	2015.12.12 本町キャンパス	2015.12.12 本人宛発送
一般入試1期	2016.1.22~1.29	2016.2.2 本町キャンパス	2016.2.2 本人宛発送
一般入試2期	2016.2.19~2.26	2016.3.1 本町キャンパス	2016.3.1 本人宛発送
AO入試	エントリー受付期間2015年6月9日~2015年12月17日		
社会人優待入試	出願期間:2015年10月21日~2016年3月9日	7回実施	
自己推薦入試	出願期間:2015年12月2日~2016年3月9日	5回実施	
特別入試	帰国生徒・留学生を対象とする入試です。 出願期間:2015年10月21日~2016年2月26日		

■臨床検査学科 (共学)

募集人員/臨床検査学科 (共学)

◆臨床検査学科 (3年制)64名

(80名に増員認可申請中)

〈臨床検査技師国家試験受験資格〉

入試区分	出願期間	試験日・会場	合格発表
指定校・公募A推薦(単願)	2015.10.19~11.2	2015.11.5 中野キャンパス	2015.11.6 中野キャンパス
公募B推薦1期(併願・自己推薦可)	2015.11.24~12.7	2015.12.10 中野キャンパス	2015.12.11 中野キャンパス
公募B推薦2期(併願・自己推薦可)	2015.12.24~2016.1.18	2016.1.21 中野キャンパス	2016.1.22 中野キャンパス
一般入試1期・特別入試1期	2016.1.19~2.1	2016.2.4 中野キャンパス	2016.2.4 中野キャンパス
一般入試2期・特別入試2期	2016.2.8~2.22	2016.2.25 中野キャンパス	2016.2.25 中野キャンパス
一般入試3期・特別入試3期	2016.2.26~3.14	2016.3.17 中野キャンパス	2016.3.17 中野キャンパス

※特別入試は社会人・帰国生徒を対象とする入試です。

新渡戸文化
中学校
高等学校

中学高等学校の変革と繋がり

中学高等学校 校長 上前 善勝

継続と変革

中高では新渡戸稲造先生の教育理念を継続しながら、時代に合わせた変革を続けています。先生の『教職員心得』の「智育のみの偏せず、思慮と判断力の養成に努めよ」により、知識をしっかりと与え、活用する力や創り出す力にできる教育を進めてきました。今、日本の教育界に求められていることで、改めて新渡戸先生の理念の素晴らしさが再認識されます。また、個性の尊重で多様な生徒が自分を磨きながら互いを尊重し合って生活しています。

新渡戸文化の新機軸

新たに「イングリッシュカフェ」「アフタースクール」「サイエンスストーリー」が推進されています。「イングリッシュカフェ」は改装されたカフェテリアで実用的な英会話を楽しい雰囲気で行うもの。時には保護者や小学生を招待してパーティーを開いたりします。「アフタース

クール」は放課後活動を一流の指導者の下で力を伸ばすもの。来春完成の「サイエンスストーリー」は理科に対する興味を増して大学レベルのラボで実験を行うものです。このような環境で更に意欲的な学習が期待されます。



イングリッシュカフェ

きめ細かな学習指導

中学生の主要教科では単元ごとの「満点テスト」で「基本を覚えるまでは帰れません！」を合い言葉に基礎の徹底を図っています。また中高生とも2ヶ月ごとに基本の積み重ねができていくかの学力テストを実施して学習の指針にしています。高校生には日常の学習支援にインターネットを利用したシステム

を活用しています。基礎力を固めた上で各自の進路に対応した学習が進められています。

在校生の活躍

剣道部が中学高校とも春の都大会に出場しました。残念ながら都大会では敗退しましたが生徒一人ひとりの努力が光りました。また、高校3年生では全国高校生文化祭の弁論部門に東京都代表で出場し、全国69人中15位に入賞しました。その他、高校1年生でテニスジュニア優勝、中学2年生でスケートジュニア優勝など、地道な中にも自分の得意を生かした生徒が多く活躍しています。

在校生の繋がり

第51回創作舞踊発表会は学園企画として実施されました。園児のかわいらしい踊りから小学生のオペレッタ、中学生や短大生のダンスと、学園が一体となり成長を感じさせる素晴らしい会になりました。



小学生といっしょにランチデー

また、児童生徒間ではランチデーやマナー運動が行われていて、短大生も加わった清掃ボランティア活動なども進められています。

卒業生の繋がり

今年1月に同窓会主催で成人式を迎えた卒業生の第一回「成人を祝う会」を保護者も参加しカフェテリアで行いました。卒業して僅か2年目の集まりでしたが、それぞれが自分の道をしっかりと歩んでいることがスピーチなどで伝わってきました。今後も同窓会と協力して卒業生との繋がりを強くしていきます。

教員の繋がり

小中高の教員が同じ職員室で、児童生徒や教科について情報交換しながら教員間の連携を深めています。小学校では一部教科担任の導入に伴い中高教員が授業担当しています。また小学校教員や短期大学教員の中高授業担当など学園教員の相互交流も進んでいます。

毎日の学校活動には、まだまだたくさんの事が進められています。新渡戸先生の理念を守りながら新しい取り組みを進めている中学高等学校を今後ともご支援ください。

《2016年度 入試日程》

【中学校】

2月1日(月) 2日(火) 3日(水)
4科目+面接、2科目+面接、
自己決定(国算より1科目+理社より1科目)+面接
2月1日(月) 英語+面接
2月4日(木) 志(作文+プレゼン)

【高等学校】

1月22日(金) 単願推薦(書類+面接)
2月10日(水) 単願 志(作文+プレゼン)、新渡戸稲造(論述+面接)
2月11日(木) 5教科、2教科(英+国または英+数)
2月12日(金) 5教科、2教科(英+国または英+数)
2月13日(土) 1科目(英語)

《イベント日程》

【中学校】 学校説明会

10/10(土) 14:00～、11/22(日) 11:30～、
1/11(月) 10:00～
11/20(金) 19:00～、12/11(金) 19:00～
11/22(日) 8:40～11:20
12/12(土) 14:00～
12/24(木)～26(土) 13:00～16:00(要予約)

【高等学校】 学校説明会

10/10(土) 14:00～、10/17(土) 14:00～、
10/31(土) 14:00～、11/7(土) 14:00～、
11/15(日) 11:30～、11/21(土) 14:00～、
11/28(土) 14:00～、12/5(日) 14:00～、
1/11(月) 10:00～
11/20(金) 19:00～、12/11(金) 19:00～
11/15(日) 8:40～11:20
12/12(土) 14:00～、12/19(土) 14:00～
12/24(木)～26(土) 13:00～16:00(要予約)

新渡戸祭 10/24(土、日) 10:00～16:00(入試相談あり)

新渡戸文化
小学校

全学年が2クラス

小学校 校長

朝倉 寿夫

平成22年から始まった2クラス化がよいよ完成しました。全学年が2クラスとなりました。新渡戸文化小学校の新たな歴史の始まりです。

小学校は、新渡戸稲造先生と聖書の精神を柱にした「心の教育」を大切に守ってきました。同時に、1学年1クラスという小さな学校のメリットを生かした日常的な縦割り活動によって、異なる年齢の学び合いをつくりあげ、人間的な成長の促しにも力を入れてきました。その中で、上級生が下級生の面倒を自然にみるような校風も作り上げてきました。

2クラス化は、そこに、同年の横のつながりを広げ、深めるといふ関係を新たにたらしめました。同年のクラスによる「共同」や「競争」といった活動を通して、従来は体験できなかった関係性が学べるようになりました。今はまだ試行錯誤中ですが、縦と横の関係を充実することによって、小学校の伝統を特徴である、縦割り活動をさらに充実させることができるのではないかと期待しています。

一方、小学校は、学園とともにキャリアデザイン教育・食育・そしてキャリアアマザーサ

ポートを柱にした改革も進めてきました。

キャリアアマザーサポートの一環として始まったアフタースクールは、今年5年目を迎えました。その方向性と内容は、現在子育て中の多くのご家庭に好評をいただき、開校5年目を迎えた今も、先駆的な取り組みとして各方面から注目を集めています。

今後は、小学校・アフタースクールそれぞれの授業内容やプログラム内容を充実させ、子どもたちの体験的な「学び」がさらに広がります。



4～6年「じよんのびキャンプ」
(新潟県柏崎市)



2・3年「まるぬまキャンプ」
(群馬県片品村)

新渡戸文化
アフタースクール

先進的な取り組みを！

アフタースクール

校長 小嶋 輝夫

アフターポロシャツ登場！

猛暑が続いた今年の夏にうれしい提案がありました。「夏休みのアフター制服登校は汗だくでたいへん！」という保護者の声を小学校父母会が取り上げ、校章をアレンジしたロゴ付きポロシャツを父母会グッズとして販売することを、小学校とアフタースクールに、提案いただいたのです。

放課後には90名を超える子ども達の歓声が聞こえる毎日ですが、このような改善点を父母会が提案してくださったことに感謝しております。このポロシャツ(写真)は大変好評で、予想を超える約300枚が販売され、夏休みのアフタースクールの景色も一変しました。

【小学校】 児童募集要項

《募集人数》 男女合わせて約60名

《出願締切》 第1回 10月30日(金)
第2回 11月9日(月)

《試験日》 第1回 11月3日(火)
第2回 11月11日(水)

English
Party

お買物ゲームで
お楽しみ！

先進志向の夏休み企画

夏休みは学期中には実施できないプログラム等で、楽しんでいただきました。その中には今後のアフタースクールを見据えたプログラムも企画しました。

「イングリッシュ・パーティー」は神田外国語キッズクラブの講師陣をお招きして、英語しか使えない日として企画しました。英語教育で環境整備が重視される中での試みです。

後半にはプロジェクト型企画として「にとベタウン」に取り組みました。会社経営者を講師にお店の仕組みを学んでもらい、その後5回にわたって自分たちで考えてお店をつくり「にとベタウン」にします。楽しく学ぶキャリアデザイン教育として、今後アフタースクールで力を入れた分野です。「にとベタウン

「お店の仕組み」を
学びました。

にとベタウンは
新渡戸祭で再現します！

ン」は新渡戸祭でも再現しますので、当日はぜひご来場ください。

中学高校にもプログラム提供 9月から中高生もアフタースクールプログラムに参加できるようにしました。衣デザインやファーストレゴリーグなど小学生高学年向けのプログラムを中心に、中高生には専門講師による本物を知る機会を、小学生には中高生の取り組みに触れる機会と、プログラムの今後の連続性を提供します。

アフタースクールは、様々な先進的な取り組みを試みることが出来る組織です。同窓生の皆様も、他校にはないこの組織の可能性にご期待ください。

新渡戸文化
幼稚園

子の夢、親の夢

新渡戸文化子ども園 鈴木 恵美子

行事を通じた夢育

毎月の誕生会で、子どもたちが大勢のお客様の前で発表する夢、「大きくなったら何になりたい?」は、とても微笑ましい光景です。

園では誕生会以外にも運動会、作品展、発表会などの行事があり、更には、一昨年から今年にかけて、学園一貫の創作舞踊発表会、小学校音楽の会、新渡戸祭、戸外ステージなどにも参加をし、お客様にたくさんの拍手をいただきました。

それらを通して自分の得意なことを見つけ、自信を持ち、未来へ向け自分の「夢」をかなえる「夢育」を願っています。



保護者支援の夢育

「親心」の中には、親御さんの夢も大きくあります。

「子どもには、こんな風になつてほしい」「子どもには、こんな生き方をしてほしい」と、お子様の未来に「夢」をはせていくことでしょう。その夢に近づけるよう、心を込めた丁寧な保育をしていきます。

そして保護者の皆様自身も生活・仕事・子育てにおいて「達成感」を感じてほしいと願っております。親の頑張る背中を見ることがとても大きな教育効果があると感じます。保護者の皆様の状況に応じて、安心してお子様をお預けいただき、親子共に「夢」をかなえる「夢育」を心より願って、日々の園運営に取り組んでいきます。



見学ガイド

公開保育(要予約)

10月9日(金)／29日(木)

9時30分～11時30分

長時間保育見学会(要予約)

9月18日(金)／10月9日(金)

17時～18時30分

施設見学会(要予約)

9月19日(土)

13時30分～15時

願書配布

10月15日(木)より

入園説明会(要予約)

9月5日(土) 10時～

園児募集要項

募集人数

3年保育 約40名

2年保育 約10名

1年保育 若干名

出願日

11月1日(日)

3年保育

11月1日(日)

2・1年保育

11月3日(祝・火)

2歳児保育

入園説明会(要予約)

9月5日(土) 13時30分～

募集人数 20名

出願日 11月1日(日)

11月3日(祝・火)

*詳細は園のホームページをご覧ください。

2号館地階に
パソコンラウンジ

2号館地階の第二カフェテリアの隣室は、建築当時は2号館の蒸気暖房用のボイラー室でした。暖房方式の変更に伴って、給食職員の控室となり、そして、学園の倉庫として使われていました。この部屋が9月にパソコンラウンジになりました。

各学校の学生・生徒が、友だちと一緒に「学び」「遊び」「成長する」ことができるように、
・個々が集中できる環境
・友だちと一緒に課題研究や学習ができる環境
・気持ち切り替え、リフレッシュできる環境
として使われます。

短大生に貸出用ノートパソコンが用意されます。wifiを利用できる環境とするなど、課題研究や学習に取り組みやすい部屋になりました。



昨年リニューアルした隣室の第二カフェテリアと共に、学生・生徒が、学び、集い、憩う場として有効に利用できます。

1号館のICT関連を改修

1号館2階の1番教室と3階の3番教室のICT関連機器がリニューアルされました。1番教室にはモニターが設置されたので、後部席からも見やすくなりました。また放送設備は、混線しないように方式を変更しました。

臨検校舎の改修

短期大学臨検検査学科では、臨検図書室がリニューアルされました。パソコンが増え、学生が学習のためにさらに利用しやすい環境となりました。

2階の21番・22番教室は、2教室の間の壁が撤去されて、大きい教室になりました。ICT機器や机・椅子も新しくなり、臨検検査学科の定員増加に対応します。

◆編集後記

猛暑の夏がいつの間にか長い秋雨になった。今日は二度目の双子台風の来襲をテレビは予告している。今年は戦後七十年で、あと二年で学園は九十周年を迎える。今回、同窓会誌「泉」の編集に積極的に関わり、今というこの時と継続している時間のはざまに身を置く気がした。学園の発展を支援しつつ同窓生の親睦を深めるための活動の記録をお伝えできれば嬉しい。(M・M)